

(お知らせ)

福島第一原子力発電所3号機の復水器洗浄装置点検について

平成18年11月11日
東京電力株式会社
福島第一原子力発電所

当所3号機(沸騰水型、定格出力78万4千キロワット)は定格熱出力一定運転中のところ、平成18年11月9日午後2時30分頃、3台ある主復水器*¹のうち1台の水室*²の圧力が他の水室に比べ上昇していることを確認しました。

確認の結果、事象発生前には、スクリーン装置*³の清掃を実施しており、また、清掃時には復水器洗浄装置*⁴の運転を実施していたことから、スクリーン装置から剥離した貝などの海生物が復水器洗浄装置のボール捕集器*⁵に付着し、その影響で海水の流れが悪くなり、水室の圧力が上昇したものと考えられます。

このため、本日午後1時より発電機出力を約50万キロワットまで低下させ、この復水器の冷却機能を切り離した上で当該捕集器の点検・清掃作業を行うこととしました。

なお、点検・清掃作業の終了後、定格出力に復帰します。

以 上

* 1 主復水器

タービンを回した蒸気を海水により冷却し水に戻す機器。

* 2 水室

1台の主復水器は2つの水室を有している。

* 3 スクリーン装置

取水口内に設置されたポンプに貝類等が流れ込まないように除去する装置。

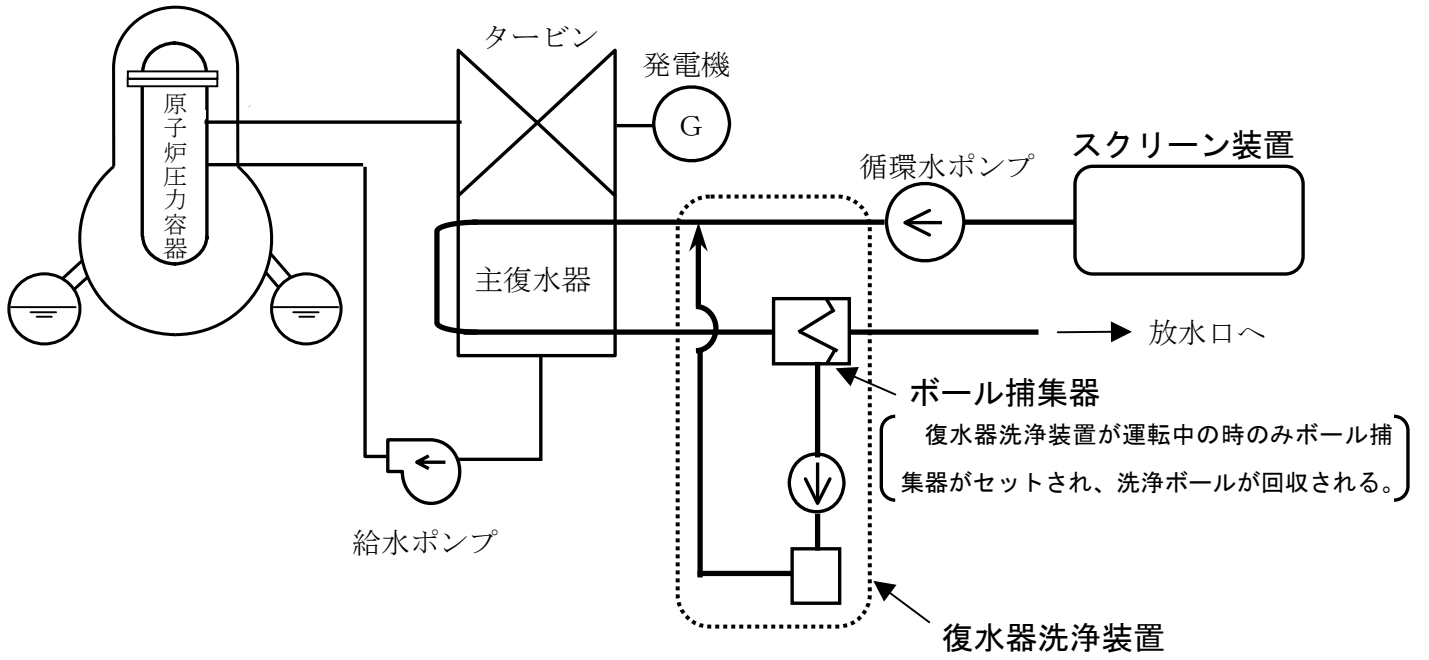
* 4 復水器洗浄装置

復水器の冷却細管内部をスポンジボールで洗浄するための装置。

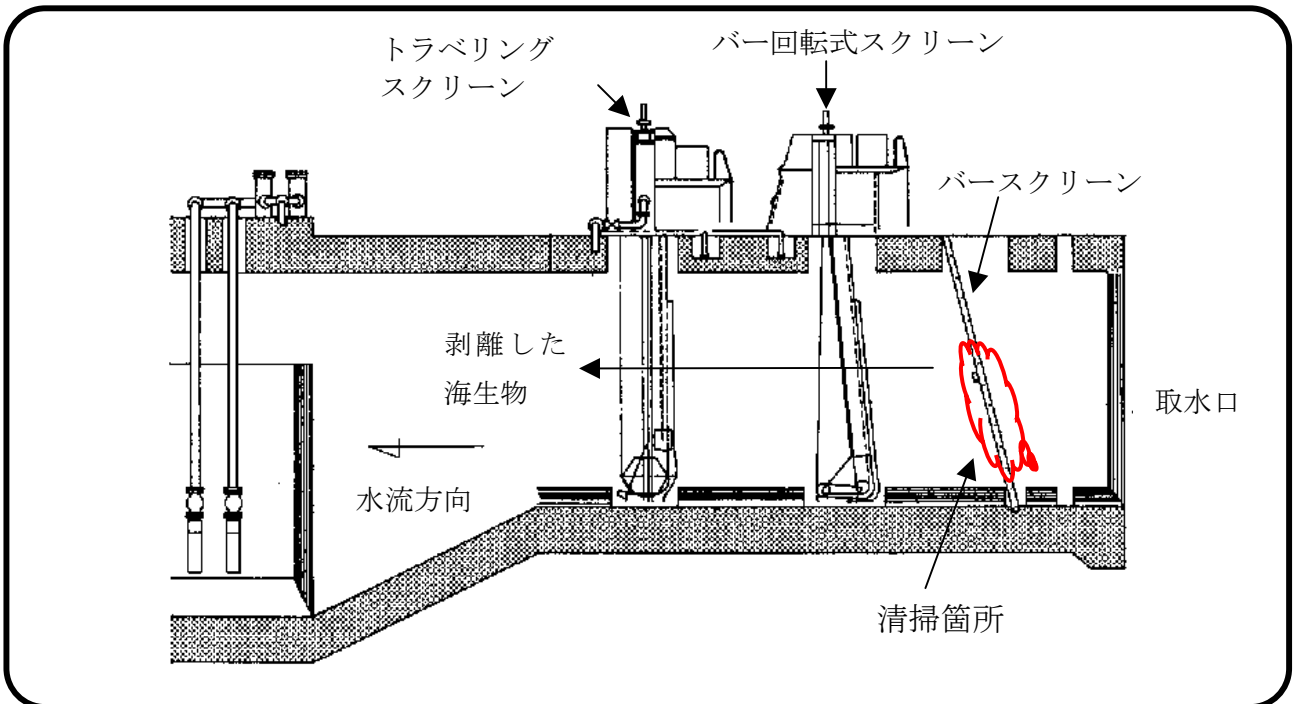
* 5 ボール捕集器

復水器内の細管に付着した海生物を、細管より少し大きめのスポンジボールにより除去しているが、この作業を終えたスポンジボールを回収するための装置。

原子炉・タービン建屋内



系統概略図



スクリーン装置拡大図